

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の効果検証について

令和4年度に実施した「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」事業の効果について、検証結果を報告するもの。効果検証は、事業担当課にて個別に行い、学識経験者や関係団体などの代表者で構成する「那須塩原市まち・ひと・しごと創生推進懇談会」から意見の聴取を行いまとめた。

1 実施状況及び効果検証結果

(1)実施状況

歳出決算額	交付金充当額	事業数
1,161,826,663円	1,096,188,000円	25

(2)効果検証結果

非常に効果があった	効果があった	効果がなかった
18	7	0

事業ごとに事業の効果を「非常に効果があった」、「効果があった」、「効果がなかった」の3区分で評価し、具体的な理由を記載した。

- 非常に効果があった
 - ・実施計画時に設定した成果目標以上の実績を達成できた場合
- 効果があった
 - ・成果目標を達成できなかったが、事業開始前よりも改善したとみなせる場合
- 効果がなかった
 - ・事業開始前よりも改善したと言い難い場合

2 那須塩原市まち・ひと・しごと創生推進懇談会

(1)開催日

令和6(2024)年2月7日(水)

(2)会 場

那須塩原市役所本庁舎 303会議室

(3)意 見

- 公平性に気を使いながら事業を行ってほしい。
- 市民にこのような事業を行っているということをより周知すべきである。
- 事業立案の際、市の職員だけからヒアリングするのではなく、様々な関係者の意見なども参考にすべきである。